

## JUNETニュースについて

総合情報処理センター 松本 豊司  
工学部電気・情報工学科 橋本 芳文

わが国にはJUNETを始め、BITNET、WIDE、TISN等のアカデミックネットワークがあります。今回はJUNETのニュースを紹介したいと思います。JUNETは1984年10月に東京工業大学、慶応義塾大学、東京大学の3つのローカルエリアネットワークのゲートウェイを結んだ形でメッセージ交換（電子メール、電子ニュース）の実験がスタートしました。ネットワークの運用を通じてネットワーク管理、ネットワークの応用機能、プロトコル等のネットワーク技術が日々発達しています。金沢大学でも平成2年にJUNETに参加し、メールを全国の大学に送る事ができるようになりました。電子ニュース（以下ニュースと略す）についてもこの広報が皆さんのお手元に届いたころには読めるようになってきていると思います。これまでにいたるには工学部電気・情報工学科の長野教授を始め、機械システム工学科の佐藤教授、他沢山の方の努力があり、感謝にたえません。

ニュースシステムはパソコン通信における電子掲示板の様なもので、興味のあるニュースグループのニュースを読んだり、投稿したり自由にできます。また、興味あるニュースの投稿者にメールを送る（リプライメール）事もできます。投稿された記事に対するフォローアップ（例えば質問に対する回答等）をしたりできます。また、PDSのソフトのソースをダウンロードする事もできます。

金沢大学の外にニュースを投稿する前に大学内で経験を積んで頂くためにニュースシステムの使い方を簡単に紹介します。金沢大学内の現在活動している（アクティブな）ニュースグループは以下の通りです。

kains	テスト用。一般ユーザは投稿できません。
kains.jokes	ジョークのためのグループ
kains.kains	金沢大学のLANのためのグループ
kains.lang.c	C言語のためのグループ
kains.mac	Macintosh の話題を扱うグループ
kains.misc	雑多な話題を扱うグループ
kains.msdos	MS-DOS の話題を扱うグループ
kains.qanda	質問と、回答Q&A
kains.unix	UNIX について話題を扱うグループ
kains.uug	UUG (UNIX User Group) のためのグループ

<code>kains.test</code>	テスト用のニュースグループ
<code>kains.admin</code>	ネットワークの管理のためのグループ
<code>kains.center</code>	センターからのお知らせのためのグループ
<code>kains.center.d</code>	センターへの要望、質問のためのグループ
<code>local.test</code>	テスト用

## 1. newsの読み方

センターの `icews1 (Sun4)` にログインし、ニュース読みとりソフトウェア `rn (read-news)` を起動します。ここでコマンドの最後の `↓` 印は改行キー（エンターキー）を押す事を意味します。また、入力するところはアンダーラインで示してあります。

```
{icews1} 1%rn↓
```

するとメッセージを表示し、ニュースを読むか読まないかと聞いてきます。ここで `y` とリターンキーを押せばニュースを読む事ができます。スペースキーを押すだけでも読めます。

## 2. ユーザについての情報の登録

登録するまえにマナーとして必ずやって頂きたいのはユーザの情報（フィンガー情報）の登録です。以下の様に `chfn` コマンドを利用して少なくとも本名は登録して下さい。

```
{icews1} 2%chfn↓
Default value are printed inside of ' [] '.
To accept the default, type <return>
To have a black entry, type the word 'none'.
Name [] :Toyoji Matsumoto↓      :ここは必ず自分の本名を入力
      :                          : (省略, 暗号, ニックネームは不可)
      :
```

## 3. ニュースの投稿

ニュースの投稿は `postnews` または `pnews` コマンドで行います。以下に `postnews` を使った投稿の例を示します。以下の例ではデフォルト（暗黙値：例の中では `[]` で囲まれた値）で、入力する必要のないところは改行キー（`↓` 印）のみを入力します。行の最後の `:` に続いて日本語で書いてあるところは筆者が説明のために加えたもので実際には表示されません。

{icews} 3% postnews↓ : postnewsの起動  
Is this message in response to some other message? ↓ : 普通は↓  
Subject: test posting ↓ : サブジェクトは英語で、日本語は不可  
Language [Japanese] ? ↓ : どんな言葉で書くのか指定。かな漢字は↓  
Kanji or Romaji [Kanji] ? ↓ : 同じくかな漢字の場合は↓  
Keywords: ↓ : ここも↓のみで可  
Newsgroups(enter one at a time, end with a blank line) :

The most relevant newsgroup should be the first, you should add others only if your article really MUST be read by people who choose not to read the appropriate group for your article. But DO use multiple newsgroup rather than posting many times.

for a list of newsgroups, type?

> misc.etst ↓ : テスト用のニュースグループを指定しています。  
> ↓

Distribution(default='local','?' for help) : kains ↓ : 配付先の指定  
: (現在は必ずこう書く)  
: : ここで自動的にエディターnemacsに入ります。ニュースを書いて下さい,  
: : 書き終わると次のように送るか(send)等と?と聞いてきます。  
What now? [send edit list, quit, wrote] s : 投稿はsと入力します。  
Posting article... : 止める場合はq。  
article posted successfully. : 投稿がうまくいったと表示。  
{icews} 4%

## 4. 署名の付け方

ニュースには投稿した人の名前、アドレス、プロフィール等(署名)を付ける事ができます。ホームディレクトリーに.signatureというファイル名で作って置きましょう(投稿時に自動的に書いてくれます)。ここで注意ですが署名は4行以下で JIS X0201 の7ビット符号、いわゆる「7ビット JIS」(半角カナコードは使用してはいけない)で作成してください。

## 5. リプライメールの出し方

リプライしたいニュースのコマンド待ち状態で小文字でr ↓と入力してください。nemacsが起動されます。後はnemacsでメールを出す要領です。エディターを終了する前に漢字コードが新JISになっているか、署名を書き込んだか(この場合は自動的に入りません)確認して下さい。終了したときに

Sending reply.

と表示されメールは送られます。止めたいときは通常のnemacsと同様にctrl+cで終了します。

## 6. フォローアップニュースの出し方

フォローアップしたい記事のところでf↓と入力します。この場合も自動的にnemacsが起動され、元の記事が引用されます。最終行に

```
*** REPLACE THIS LINE WITH YOUR MESSAGE ***
```

とありますからこれを消し、ここに引用する記事を書き直してフォローアップの記事を書いて下さい。nemacsを終了すると

```
Posting article...
Article posted successfully.
```

と表示され、投稿されたことがわかります。

## 7. 一般的な注意

- 7.1 機種に依存する文字は使わない事。例えばPC-9801のローマ数字、丸囲み文字はJIS漢字コードでなく、野線はJIS漢字であるが標準化されていなくて他社のパソコンで読めない事があります。
- 7.2 学外向けに投稿する時に備えて学内で十分に経験を積んで下さい。他のネットワークに迷惑がかからないようにマナーを守って利用しましょう。

8. 各自の研究室でニュースを読んだり、投稿するためにはクライアントのニュースシステムをインストールしなければなりません。ソースはicews1の/junetにあります。インストールのマニュアルは共同執筆者の橋本が書いた「ニュース暗いあんとはて？一だれでもできるニュースクライアントづくり」があります。希望の方は松本まで相談下さい。

## 参考文献

「JUNETの発展と課題」齊藤明紀, 平成3年電気・情報関連学会連合大会, S31-6, 5, pp139~142

「JUNET利用の手引(第1版)」JUNET利用の手引き作成委員会

「ニュースシステムのインストール」齊藤明紀, 山口 英, UNIX MAGAZINE, 1989.7